

施策 0301 地域福祉の充実

■施策をとりまく環境の変化

高齢化が進むなか、江別市においても高齢者、障害者が増加するとともに、少子化、核家族化も進んでいます。また、これから施設ではなく家庭で介護する人が増えるなど、家族や地域の役割が増すことが予想されます。市民一人ひとりが助けあいの意識をもち、互いに支えあい安心して暮らせる社会の実現が求められています。

■施策の目的

市民・ボランティアなどによる地域福祉活動を活発に行い、地域全体で支え合う仕組みづくりを進めることで、誰もが住みなれた地域で安心して生活できるようにします。

■施策の目的達成度に関する指標（施策成果指標）

番号	成果指標名	現状値	前期目標値	後期目標値
		平成14年度	平成20年度	平成25年度
01	地域での福祉活動が行われていると思う市民割合	28.1%	→	→

ボランティアを
広く市民に知らし
めることが必要

◆成果指標選択理由

指標 01

市民・ボランティアなどが福祉を必要とする地域住民に対し、支え合う仕組みづくりが実現できているかどうかを見る指標です。

■施策に関するポイントとなる基本事業成果指標

基本事業成果指標名	平成14年度 (現状値)	平成20年度目標
□福祉ボランティアに参加している市民割合	11.0%	→
□ボランティア団体数	38団体	42団体
□ボランティア団体構成員数	1,126人	1,300人

■施策を実現する手段（基本事業の構成）

030101	福祉意識の向上
	対象 市民
福祉・ボランティア教育などの啓発活動を充実することで、地域の人々が互いに思いやりを持って共に支え、助け合いの意識をつくります。	

030102	地域福祉活動の推進
	対象 社会福祉協議会、民生・児童委員、福祉ボランティア団体、地域住民
様々な福祉活動のメニューを充実させ、市民や福祉団体が積極的に参加することで地域の福祉活動が活発化します。	

030103	人材の養成・確保
	対象 市民、ボランティア
各種ボランティアを養成することで人手不足を解消し、潜在的福祉マンパワーを発掘、確保します。	



施策 0302 健康づくりの推進

■施策をとりまく環境の変化

がん・心臓病・脳卒中などの生活習慣病や感染症、社会環境や食生活の変化による運動不足・ストレスなど、健康に悩みを抱える人が増えています。市民が正しい知識や生活習慣を身につけ、病気を予防できるような体制づくりが必要とされています。

■施策の目的

医療体制を充実し、健康づくりを進めることによって市民一人ひとりが健やかに暮らし、心豊かな長寿を全うできることを目指します。

■施策の目的達成度に関する指標（施策成果指標）

番号	成果指標名	現状値 平成14年度	前期目標値 平成20年度	後期目標値 平成25年度
01	健康だと思う市民割合	84.3%	↗	↗
02	生活習慣病死亡率 (人口10万人当たり)	(平成13年) 393.2人	400人	400人
03	国民健康保険1人 当たり医療費	481,881円	472,243円	457,787円
	老人1人当たり 医療費	913,764円	895,489円	868,076円

◆成果指標選択理由

指標 01

市民意識調査により健康であると感じている市民が増えているかどうかを見る指標です。

指標 02

生活習慣病で死亡した市民の割合から、市民が健康管理を正しく行っているかどうかを見る指標です。

指標 03

市民がどの程度医療にお金がかかっているか、市民1人当たりの国民健康保険、老人の医療費から市民の健康度を見る指標です。

■施策に関するポイントとなる基本事業成果指標

基本事業成果指標名	平成14年度 (現状値)	平成20年度目標
□健康診断等の受診率	66.8%	↗
□乳幼児健診平均受診率	93.7%	96.0%

健康診断の受診
が重要

■施策を実現する手段（基本事業の構成）

030201	疾病の早期発見、早期治療の促進
対象 成人	
健康診査・がん検診を通して、疾病を早期に発見するとともに、生活習慣病予防のために、健診事後指導を強化することにより病気の予防、生活習慣の改善が図られます。	

030202	健康づくり活動の推進
対象 市民（高齢者・心身障がい者）	
家庭、学校、職場、地域が連携して「自分の健康は自分で守る」ことの健康づくり活動を推進します。	
生活習慣病の予防などの健康教育・健康相談を充実します。	

030203	母子保健の充実
対象 妊産婦・乳幼児と保護者	
妊産婦、乳幼児の健康管理のため各種健康診査を通して、母性保護と子の健やかな成長が図られます。	
また、両親学級や育児相談により、安心して子どもを産み育てることができる正しい知識が習得できます。	

030204	医療体制の充実
対象 市民	
休日や夜間に安心して適正な医療サービスが受けられるよう、関係機関と連携を図り救急医療体制の充実に努めるとともに、病診連携の強化などにより地域医療体制を充実し、多様化する医療ニーズに応えます。	

施策 0303 子育て環境の充実

■施策をとりまく環境の変化

少子化や核家族化が進み、世代間や地域とのつながりが希薄になり、子育ての孤立化が進んでいます。

幼児・児童の虐待の問題も顕在化してきており、地域社会の中で安心して子育てができる体制づくりが求められています。また、保育所と幼稚園が垣根なく子どもを預けることのできる「幼保一元化」に向け調査・研究を行います。

■施策の目的

育児環境を充実させることにより、健やかに子どもが育てられ、就業と子育てが両立でき安心して子どもを産めるまちを目指します。

■施策の目的達成度に関する指標（施策成果指標）

番号	成果指標名	現状値 平成14年度	前期目標値 平成20年度	後期目標値 平成25年度
01	子育てしやすいと思う保護者の割合	51.1%	↗	↗

◆成果指標選択理由

指標 01

江別市が子育てしやすい環境であるかどうかを保護者から見た指標です。

■施策に関するポイントとなる基本事業成果指標

基本事業成果指標名	平成14年度 (現状値)	平成20年度目標
□子育てに不安を持つ親の割合	35.6%	↘
□放課後児童会・児童クラブ待機者数	5人	0人

■施策を実現する手段（基本事業の構成）

030301	子育て支援の充実
	対象 乳幼児を持つ保護者
乳幼児を持つ保護者が子育ての知識を身につけ、安心して子育てできるようにします。また、子育ての悩みを相談できるネットワークをつくることで相談ができ、孤立しないようにします。	

030302	幼保機能の充実
	対象 保育を必要とする世帯・乳幼児・保育所・幼稚園
幼児教育を受ける機会の充実を図るとともに、保育所の定員増や民間施設の利用を行い、一時保育・延長保育などサービスの充実を図ることで、安心して子どもを預け、働くことができます。	

030303	児童館等地域交流機能の充実
	対象 乳幼児・児童・生徒、乳幼児・児童・生徒の保護者
児童・生徒が、安全で利用しやすい児童館の整備を行うとともに、地域の大人と子どもとの地域交流機能を充実します。	

030304	母子・父子家庭の支援
	対象 母子・父子家庭
母子家庭及び父子家庭のような一人親家庭が就労により自立できるように、安心して子育てできるよう支援します。	

030305	家庭児童相談の充実
	対象 乳幼児・児童以上の子を持つ保護者
家庭相談がいつでも受けられる環境を整えることにより、乳幼児及び児童以上の子を持つ保護者の不安が解消されます。	

施策 0304 障がい者福祉の充実

■施策をとりまく環境の変化

近年、在宅での介護を希望する人や施設入所を必要とする人など、それぞれの生活状況に合わせて、障がい者福祉サービスに対するニーズが多様化してきています。そのためサービスの充実に加えて、自分で必要なサービスを選択できるなどの新しい制度が導入され、実効ある運用が求められています。

■施策の目的

障がいを持つ人が、住み慣れた地域で生活ができ、主体的に社会参加できるようなまちづくりを目指します。また、介護などの必要なサービスを受けられることで家族の負担を軽減します。

■施策の目的達成度に関する指標（施策成果指標）

番号	成果指標名	現状値 平成14年度	前期目標値 平成20年度	後期目標値 平成25年度
01	自宅で生活できている障がい者の割合	74.5%	76.5%	79.5%
02	介護負担軽減のためのサービス利用率	6.3%	7.0%	7.0%

◆成果指標選択理由

指標 01

ノーマライゼーションの理念に基づき、障がい者と健常者が共に生活できる社会が実現できたかの達成度を、自宅で生活できている障がい者の割合で見る指標です。

指標 02

補助・支援や福祉サービスを受けることによって介護をする家族の負担が軽減したかどうかを見る指標です。

■施策に関するポイントとなる基本事業成果指標

基本事業成果指標名	平成14年度 （現状値）	平成20年度目標
□適切な療育が受けられたと思う保護者の割合	93.0%	

■施策を実現する手段（基本事業の構成）

030401	在宅福祉サービスの充実
	対象 心身障がい者・介護者
在宅サービスの充実を図ることで利用する介護者の負担が軽減され、生活の質が向上されます。	

030402	施設サービス機能の充実
	対象 心身障がい者
入（通）所での訓練により自立を図るとともに、施設機能の活用により障がい者の全般的な支援を行います。	

030403	自立的な社会参加の促進
	対象 心身障がい者
手話通訳者の派遣などを行うことにより、障がい者が様々な場面へ参加しやすくなり、社会へ積極的に参加できるようになります。	

障がい者の自立を支援

030404	療育指導の充実
	対象 心身発達に不安がある 0～18歳未満の児童及び保護者
療育相談や療育を受けることにより心身障害が早期に発見されます。また、相談することで保護者の不安が解消され、児童も様々な遊びや体験等を通して心身を発達させることができます。	

施策 0305 高齢者福祉の充実

■施策をとりまく環境の変化

高齢者の増加に伴い基盤整備の充実が重要な課題となっています。介護サービスの社会保険化や個人契約化など社会状況も変化し、新しい制度や対策などのタイムリーな情報提供が不可欠となっています。自立して生活できる社会の実現が求められています。

■施策の目的

高齢者が自立し、生きがいを持って生活できるまちを目指します。また、必要な介護サービスが受けられることで家族の負担を軽減します。

■施策の目的達成度に関する指標（施策成果指標）

番号	成果指標名	現状値 平成14年度	前期目標値 平成20年度	後期目標値 平成25年度
01	自立高齢者（元気老人）の割合	87.8%	88.0%	88.0%
02	介護サービスが充実していると思う市民割合	92.9%	→	→

◆成果指標選択理由

指標 01

生きがいを持って地域で交流しながら自力で日常生活が営める元気老人の割合を見る指標です。

指標 02

市民意識調査により介護サービスメニューが充実していると思う市民の割合です。

■施策に関するポイントとなる基本事業成果指標

基本事業成果指標名	平成14年度 （現状値）	平成20年度目標
□要介護3以上の施設入所待機者数	259人	150人
□生きがいを持っている高齢者の割合	83.1%	→

■施策を実現する手段（基本事業の構成）

030501	在宅福祉サービスの充実
	対象 在宅の要介護者・家族
適切なサービスを提供することで高齢者が在宅で不便の無い生活を送ることができます。また、家族による介護が受けられ、住み慣れた地域で安心して生活できるようになります。	

030502	施設サービス機能の充実
	対象 施設入所要介護者等
在宅生活が困難な要介護者が施設に入所できるようにし、必要なサービスを受け安心した生活を送ることができます。	

030503	介護予防と自立生活の支援
	対象 高齢者
健康の保持・増進に関し安定したサービスが受けられ、生涯を通じて健康で自立した生活を送ることができます。	

030504	生きがいづくりの促進
	対象 高齢者世帯
住民同士や地域内の交流、事業等への参加、ボランティア活動参加を通じて、生きがいを持って暮らす元気な高齢者が増えます。	

高齢者の自立を支援

施策 0306 社会保障の充実

■施策をとりまく環境の変化

少子高齢化や経済情勢の悪化など社会状況の変化に伴い、生活に対する不安を持つ人が増加してきています。財政基盤の強化と抜本的な医療保険制度の見直しを図り、低所得者への経済的自立を助け、年金、保険制度への正しい理解を進めるなど社会保障の充実が求められています。

■施策の目的

低所得者が経済的に自立した生活を送れ、相互扶助に基づいて市民が安心して暮らせるまちを目指します。

■施策の目的達成度に関する指標（施策成果指標）

番号	成果指標名	現状値 平成14年度	前期目標値 平成20年度	後期目標値 平成25年度
01	生活保護自立世帯数（死亡・転出世帯は除く）	53世帯	↗	↗
02	国民健康保険1人当たり医療費	481,881円	472,243円	457,787円

◆成果指標選択理由

指標 01

生活保護法に基づく受給世帯のうち自立した世帯数から見る指標です。

指標 02

市民1人当たり医療にどの程度お金がかかっているか、国民健康保険の医療費から見る指標です。

■施策に関するポイントとなる基本事業成果指標

基本事業成果指標名	平成14年度 （現状値）	平成20年度目標
□生活保護率（千分率）	13.4‰	14.0‰

■施策を実現する手段（基本事業の構成）

030601	生活困窮者の所得保障
	対象 低所得による生活困窮者
法に基づく最低限度の生活を保障するとともに、自立を支援し、低所得による生活困窮者が経済的に自立した生活を送れるようにします。	

030602	市営住宅の整備
	対象 市民（市営住宅入居基準対象者）
市営住宅を整備することにより、住宅困窮者に対して低廉良質で、かつ高齢者や身体が不自由な方なども安心して生活できるバリアフリー住宅が供給されます。	

030603	国民年金制度の啓発
	対象 市民（国民年金の被保険者）
国民年金制度を正しく理解してもらい、加入もれや未納を少なくし、市民が国民年金を受給する権利が確保できます。	

030604	国民健康保険制度の安定
	対象 国及び道・国保被保険者
国・道に対し安定した財政基盤と制度の確立を要請します。また、市民に相互扶助で支え合う国保制度を理解してもらい、負担の公平化を進めます。	